

問1 参議院議員選挙などで採用されている比例代表制の特徴について、その仕組みや利点を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. 各選挙区で最も得票の多い1名のみが当選するため、大きな政党が有利になり、政局が安定しやすい。
2. 政党の得票数（得票率）に応じて議席を配分するため、小選挙区制に比べて死票が少なく、少数派の意見も政治に反映されやすい。
3. 候補者個人への投票のみを受け付け、政党名は考慮せずに得票順で当選者を決定する。
4. 全国を細かな選挙区に分割することで、候補者と有権者の結びつきを強め、地域固有の課題を解決しやすくする。

問2 日本の衆議院議員総選挙において、有権者が投票の際に考慮する政策課題の傾向について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。2024年の選挙における意識調査の結果として、景気対策を挙げた人が約62%であったのに対し、国の借金などを減らす財政再建を挙げた人が約20%にとどまった状況を踏まえて選びなさい。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

1. 景気対策や社会保障といった日々の生活に直結する課題への関心が高く、財政再建などの長期的課題への関心は相対的に低い。
2. 国の将来を見据えた財政再建が最優先の課題として認識されており、景気対策を重視する有権者の割合を上回っている。
3. 子育て支援や教育無償化への関心が急速に高まった結果、景気対策を考慮する有権者の割合は全体の3割程度まで低下している。
4. 景気対策と財政再建は表裏一体の課題であるため、有権者の間でも両者を重視する割合にはほとんど差が見られない。

問3 日本の政治において、1993年に細川護熙を首相とする政権が誕生し、長期間続いていた自由民主党の単独政権が一旦終了しました。この時に誕生した政権の形態とその成立背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 静岡県公立入試 類似）

1. 複数の政党が協力した連立政権であり、どの政党も単独では議会の過半数を占めることができなかったため成立した。
2. 一つの政党による単独政権であり、選挙によってその政党がすべての議席を獲得したため成立した。
3. 全政党が参加する挙国一致内閣であり、大規模な災害復興のために法律で義務付けられて成立した。
4. 裁判所が主導する暫定政権であり、政党政治が機能しなくなったため特例として成立した。

問4 日本の選挙制度において、投票用紙には候補者の氏名を記入する欄はありますが、投票した本人の氏名を記入する欄は設けられていません。このように無記名で投票を行うことで、誰が誰に投票したかを他人が知ることができないようにする選挙の原則を何といいますか。（2022年 岡山公立入試 類似）

1. 秘密選挙
2. 普通選挙
3. 平等選挙
4. 直接選挙

問5 一区から四区までの4つの選挙区があり、それぞれA党・B党・C党の候補者が1名ずつ立候補しているとする。各選挙区において、得票数が第1位となった候補者1名のみが当選する制度を採用している場合、この選挙の結果について述べた文として正しいものはどれか。なお、一区の当選者の得票数が全区の当選者の中で最も多く、かつ4つの選挙区すべてでA党の候補者が得票数第1位であったものとする。（2021年 香川公立入試 類似）

1. A党が全ての選挙区で1位となっているため、A党が合計4議席を獲得する。
2. 各選挙区の当選者の得票数を合計し、その割合に応じてA・B・Cの各党に議席が配分される。
3. 得票数が最も多かった一区の当選者のみが議席を得て、残りの三議席は比例代表で決定する。
4. 一議席を争う選挙区では、A党の得票が過半数に達していない場合は再選挙を行う。

問6 日本の衆議院議員総選挙において、群馬県の第1区から第3区などで実施されたように、特定の選挙区の境界を変更する「区割りの改定」が行われることがあります。このような見直しが行われる目的として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 富山公立入試 類似）

1. 各選挙区における有権者数の差を小さくし、一人ひとりの持つ一票の重みの不平等を解消するため。
2. 選挙のたびに低下している若年層の投票率を向上させるために、投票所の配置を最適化するため。
3. 特定の政党が議席を独占することを防ぐために、一つの選挙区から立候補できる候補者の数を制限するため。
4. 選挙の運営にかかる公費を削減するために、自治体ごとの人口規模に応じて議員定数を一律に削減するため。

問7 公職選挙法の改正にともない、候補者がSNSやウェブサイトなどのインターネットを活用して行うことができるようになった活動を何といいますか。（2022年 京都公立入試 類似）

1. インターネット選挙運動
2. 期日前投票
3. 電子投票
4. 在外投票

答え合わせ・解説

問1	答え 2 政党の得票数（得票率）に応じて議席を配分するため、小選挙区制に比べて死票が少なく、少数派の意見も政治に反映されやすい。	比例代表制は、各政党の得票数に応じた議席配分を行うため、小選挙区制のように「当選者以外に投じられた票がすべて無効（死票）になる」という現象を抑えることができます。これにより、多様な政党が議席を得るチャンスが生まれ、国民の多角的な意見を国政に届けることが可能になります。
問2	答え 1 景気対策や社会保障といった日々の生活に直結する課題への関心が高く、財政再建などの長期的課題への関心は相対的に低い。	現代の選挙において、有権者は自分たちの生活に直接影響を与える「景気対策」や、医療・介護・年金といった「社会保障」を重視する傾向が強くなります。一方で、財政再建のような、効果が表れるまでに時間がかかる長期的な政策課題は、有権者の関心を集めにくいという特徴があります。2024年の調査でも、景気対策を重視する層が最多の61.7%に達したのに対し、財政再建は19.8%と低い数値になっており、この傾向が顕著に表れています。
問3	答え 1 複数の政党が協力した連立政権であり、どの政党も単独では議会の過半数を占めることができなかつたため成立した。	1993年の総選挙で自由民主党が過半数を割り込んだ際、非自民・非共産の8つの政党や会派が合意して細川連立政権が誕生しました。これは一つの政党が単独で政権を維持する能力（議席数）を失った際に、複数の勢力が結集して政権を担う典型的な事例です。
問4	答え 1 秘密選挙	民主主義における選挙の四大原則の一つです。有権者が外部からの干渉や圧力を受けることなく、自分の意思で自由に投票できるようにするために、投票の秘密を保障する「無記名投票」の仕組みがとられています。これに対し、誰が誰に投票したかを明らかにする方法を公開選挙といいます。
問5	答え 1 A党が全ての選挙区で1位となっているため、A党が合計4議席を獲得する。	小選挙区制の計算では、各選挙区で誰が最も多くの票を得たかのみが重視されます。設問のケースでは、すべての選挙区でA党が1位であるため、他の政党（B党・C党）にどれだけ票が入っていたとしても、A党がすべての選挙区の「一議席」ずつを勝ち取り、合計4議席を獲得することになります。
問6	答え 1 各選挙区における有権者数の差を小さくし、一人ひとりの持つ一票の重みの不平等を解消するため。	日本国憲法が定める「法の下での平等」に基づき、選挙区によって一票の価値に大きな差が生じる「一票の格差」は是正されなければなりません。例えば、群馬県の第49回と第50回の衆議院議員総選挙のデータを比較すると、区割りの改定が行われたことで、以前よりも各選挙区間の有権者数の差が縮小しています。このように、人口の移動に合わせて定期的に選挙区の境界を引き直すことが、民主主義の根幹である投票の平等を守るために必要とされています。
問7	答え 1 インターネット選挙運動	2013年の公職選挙法改正によって、有権者や候補者がウェブサイト、ブログ、SNS等を利用して選挙運動を行うことが可能になりました。これは、インターネットを通じて情報の拡散や収集が容易になることで、有権者が政治に関心を持つきっかけを増やし、特に若年層の投票率向上につながることを期待して導入されたものです。